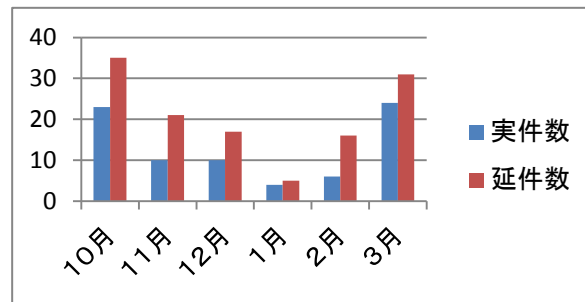


## 福岡市自殺予防情報センター—自殺予防相談(平成25年10月～平成26年3月)実績報告

## 【電話相談】

## 1. 相談件数

	件数
実件数	77
延件数	125
自死遺族(再掲)	10



## 2. 相談者の内訳

## ①続柄

	件数
計	125
本人	90
配偶者	6
親	12
子	0
兄弟姉妹	2
他の親族	0
友人知人	3
その他	11
不明	1

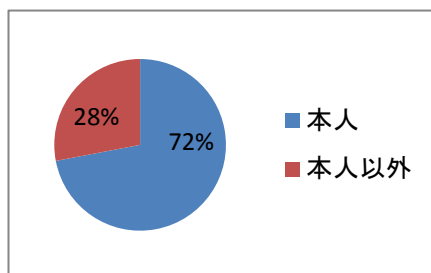
## ②男女別

	件数
計	125
男	65
女	58
不明	2

## ③年代別

	件数
計	125
～19	1
20～29	8
30～39	26
40～49	16
50～59	19
60～69	13
70～79	1
80～	3
不明	38

→救急隊, 医療機関等



## 3. 本人の内訳

## ①男女別

	件数
計	125
男	74
女	49
不明	2

## ②年代別

	件数
計	125
～19	14
20～29	5
30～39	28
40～49	22
50～59	10
60～69	13
70～79	2
80～	4
不明	27

## ③職業別

	件数
計	125
自営業	1
正規雇用	6
非正規雇用	3
学生	12
主婦	6
年金・雇用保険	2
無職	49
不明	46

## ④同居家族の有無(N=77実件数)

	件数
計	77
あり	34
なし	18
不明	25

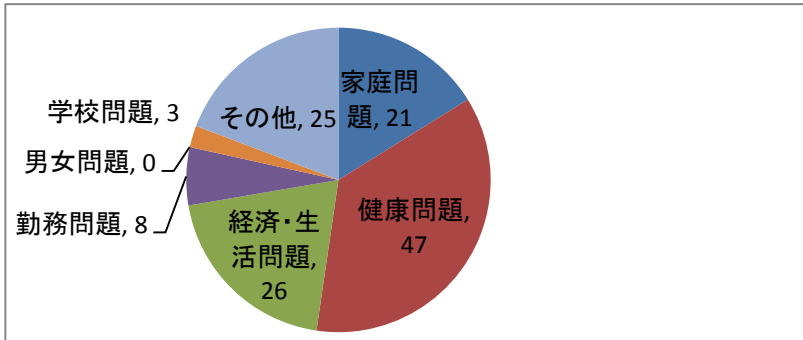
## ⑤精神科既往の有無(N=77実件数)

	件数
計	77
あり	35
なし	10
不明	32

## 4. 相談種別(重複計上)

	件数
計	130
家庭問題	21
健康問題	47
経済・生活問題	26
勤務問題	8
男女問題	0
学校問題	3
その他	25

→近隣関係, 孤独感, 後追い等



## 5. 対応結果

	件数
計	125
相談助言	36
傾聴	77
面接相談	6
他電話相談紹介	0
他機関(警察・消防)紹介	0
行政機関紹介	0
医療機関紹介	1
その他関係機関紹介	1
その他(無言, 切電)	4

\* 対応結果は, 統計上, 1件につき主となるもの一つのみ計上

\* H26年度は統計様式を変更

→自死遺族法律相談紹介

## まとめ

- ・ 9月のキャンペーン広報にあわせ, 自殺予防相談専用回線開設の周知を図ったことで露出が増え, 10月の相談件数は多かったと考えられる。また, 3月は 自殺対策強化月間にあわせた「全国一斉こころの健康相談統一ダイヤル」への参加により相談件数が増えたと推察される。広報の機会が増えると, 相談件数の増加に繋がっていることがうかがわれ, 今後もキャンペーン等を通して, 効果的な広報を行う。
- ・ 相談者は約7割が本人となっている。続いて, 親, 配偶者となっており, 家族からの相談が2割弱である。家族の中にはゲートキーパー養成研修受講をきっかけに電話相談につながったケースもあった。ゲートキーパーの養成とともに, その支援についても機能強化を図る。
- ・ 1回の相談ですべて解決しようとせず, リスクアセスメントを実施し, 状況判断しながら対応するため, 面接や再度の電話相談を促している場合も少なくない。